

「既築集合住宅」に新4K8K衛星放送受信を 低コスト・短工期で導入！

新4K8K衛星放送が開始され、受信設備の改修が急務となる中、
マンション等の大型物件では、全面改修工事の費用や工事の負担が懸念されます。



周波数変換システム(dCSS方式)で解決！

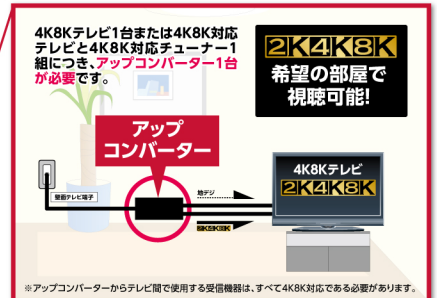
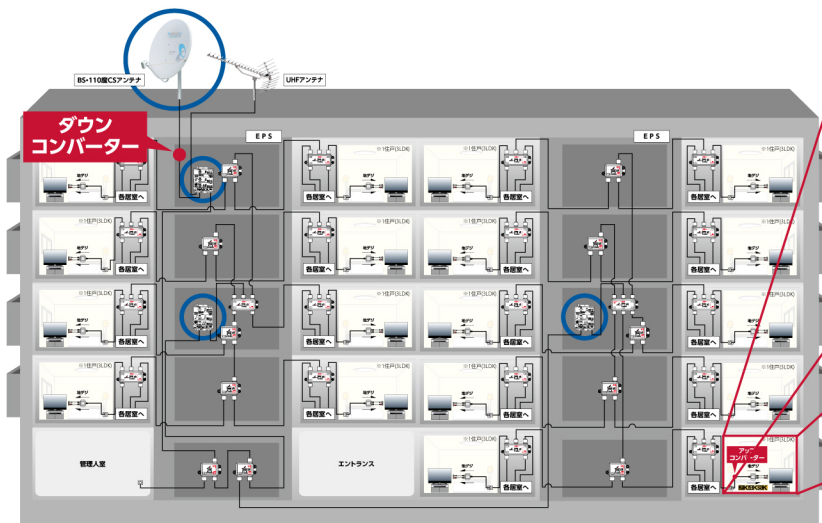
メリット

- **幹線のみ**の見直し
- **短工期**で完工可能
- 一部の改修のみなので**低コスト**
- 専有部工事は**不要**

課題

- **最大12チャンネル**までの対応となる

※ケーブルテレビ受信設備ではご利用いただけません。



交換

2K4K8K
[2K・4K・8K対応]
BS・110度CSアンテナ

交換

2K4K8K
[2K・4K・8K対応]
1GHz対応ブースター

追加

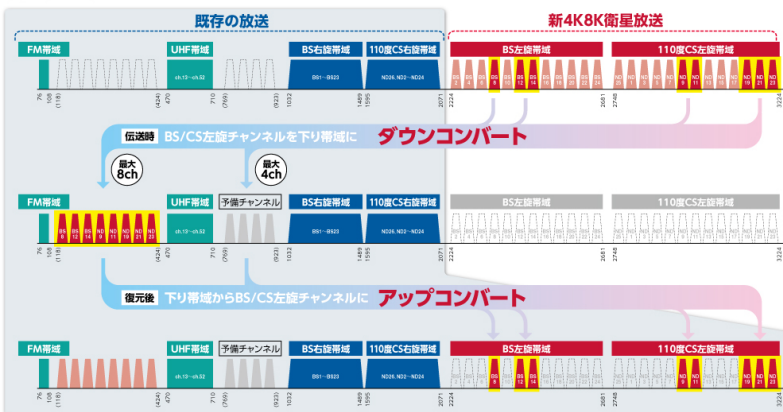
CS/BS左旋
ダウンコンバーター
[1棟につき1台]

追加

CS/BS左旋
アップコンバーター
[受信機器(テレビ)につき1台]

分配器・同軸ケーブル・
壁面端子は既存のものを
継続使用可能!

周波数変換イメージ



CS/BS左旋ダウンコンバーターで伝送可能な周波数に下げて送信し、各戸の4K8Kテレビ1台ごとに**CS/BS左旋アップコンバーター**を設置することで、本来の周波数に戻して新4K8K放送を受信します。

DXアンテナ株式会社

〒651-2241 神戸市西区室谷1丁目2番2号

<https://www.dxantenna.co.jp/>

製品に関する
お困りごとを解決!



スマートフォンの方は
こちらから

